



『**田んぼの学校 ～稲刈り体験学習～**』が**開催**され、
子供たちは、稲刈りの楽しさに感動していました！

当別町

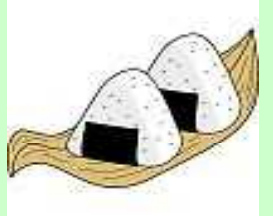


9月の最終土曜日の29日に、当別町水田発祥の地であります当別町若葉「田の沢公園」内で稲刈りが行われました。稲は、5月27日に子供たちが丹精込めて植えたものです。

5月27日に植えた苗も、9月29日の田んぼの一面は、太陽の光でキラキラと黄金色に輝いている稲穂に成長！稲穂をよく見ると、見事に頭（こうべ）が垂れ、石狩振興局調整課・整備課職員と同じ低姿勢に……！

本日の参加者は、稲刈り初体験の親子33名のほか当別土地改良区や当別町職員、調整課・整備課などの職員が参加しました。

子供たちは、稲刈りに慣れた子や鎌（かま）を見るのも初めての子さまざま……まっすぐ一列に植えるのも大変でしたが、まっすぐ刈り取るのもまた大変、腰を低くそれ前進……刈り取った稲を前が見えないほど抱え、脱穀機まで、運びます……運び終わった稲を一房つかみ、手を挟まないよう脱穀機へ投入……お米をつくる大変さを実感しているようで、早くお米を食べてみたい！と、あちらこちらから子どもの声……それを聞き、また来年も来てねと思う調整課・整備課職員でありました。



「当別町水田発祥の地」石碑



5月27日に、植えた緑色の苗が……



9月29日には、黄金色の稲穂に！



稲を刈りとる鎌を手に持ち、準備万端！



主催者のかけ声で、稲刈りスタート！



鎌を手に持つのも、稲刈りも初体験！



歓声「スゴク、楽しい！」



お米は、この稲からできるんだあ！



どっちが刈るのが早い競争だ！



刈り取るコツをつかんだぞ！



刈り取られた稲を、脱穀機に！



乾燥・精米して、早く食べたい！